


震災ダイヤルニュース

NO.2 2011/12/1 発行

京都センター作成

*第3回ワーキンググループ委員会を11月26日神戸にて開きました。
委員長：福山清蔵、メンバー：岡本正子 阪田憲二郎 日高正宏 平田真貴子
受信状況、出前研修振り返り、会計報告、今後の予定などを協議しました。

いのちの電話
震災ダイヤル 
0120-556-189
9月11日から開設(毎月10日は除く)
13時~20時受付・無料です。

受信の状況報告

相談内容は、「人生」495件「保健・医療」151件の割合が高く、経済苦を訴える相談も多いです。

- ・時間を短縮したにもかかわらず(13時~20時)比較的にかかってきております。
- ・被災地の方言や訛りにとまどいを感じる相談員は多いようですが、言葉はそこに住んでいる人たちの生活そのものですから、丁寧に聴きましょう。
- ・これから徐々にPTSDを抱えて、辛い思いの中で生活している人々との対話が本格化します。
- ・事細かに被災体験について聴くよりも、今の辛い気持ちを十分に受け止めるようにしましょう。
あのときどうだったなどフラッシュバックを起こすようなことを不用意に尋ねない配慮を心がけましょう。

私たちは、電話を通して人間への信頼感を取り戻すお手伝いをいたしましょう。

「周囲の人々が支持的に接してくれるならば、トラウマによる傷つきは大いに癒されるであろうし、逆に敵意に満ちた言辞や無関心が向けられるようだと、それがまた新たな傷つきを生んでしまう。トラウマのストーリーを共感的に傾聴してくれる者を得たとき、トラウマに遭遇した時点で失われた社会とのつながりや社会的意味の感覚は回復するのである」

~ジュディス・ハーマン・ハーバード 大学精神科~
「災害とトラウマ」みすず書房より



12月2日3日の全国研修担当者セミナーでは、震災ダイヤルの岡山、浜松、茨城、群馬のセンターの受信経験について担当者から声を聴き、参加者で分かち合うことにしています。

受信件数

10月 全国総受信件数 **1,100件** 超えました
9/11~10/31 現在 **1,783件** です

PTSD とは

- ・ Post Traumatic Stress Disorder/
心的外傷後ストレス障害、
大災害後は 茫然自失、現実感の喪失、
混乱が起こります(急性ストレス障害) 3月
11日から8カ月経つと、これからは、
生き残ったことへの罪責感や、周囲の無
理解や けの遅れなどから 抑うつ状態
におちこむことにもなります。

全国いのちの電話センターより義援金

三菱東京 UFJ 飯田橋支店(普)0067819 (義援金)
2011・4/4~11/17 上記口座に振り込まれた
金額のうち 6/13 FIND 総会にて、盛岡、仙台、福
島、茨城各センターに **363,000円** ずつ贈呈しまし
た。 残金 11/17 現在 3,374,342円
記：大口寄付 ルツ・ヘットキャンプさん 1,378,571円
中央共同募金(300万のうち 1,500,000円)
その他 42件……………2,372,482円
義援金4センター 1,452,000円

震災ダイヤル設定に関して各いのちの電話の担当シ
フトの希望に沿ったかたちでNTT コミュニケーショ
ンズさんにお骨折りくださいました。